

## 大宮駅周辺におけるまちづくりの主な経緯

## 〔大宮駅東口〕

年月	項目
昭和58年2月(1983年)	「大宮駅東口第一種市街地再開発事業2.4ha」 及び関連都市計画の告示 (駅前広場15,600㎡)
平成12年3月(2000年) 平成12年10月	氷川参道交通実験の実施(中区間) 「公共事業の再評価」の実施 ・大宮市公共事業評価監視委員会の意見具申を受け、平成14年度末と期限を設けて事業の「休止」を決定
平成13年9月(2001年)	大宮駅東口都市再生プラン検討委員会の設置 ・当プランは、大宮駅東口地区(約60ha)において、市民や地域の方々と行政との協働により、新たなまちづくりを推進するため、まちづくりの基本的な方向を明らかにする。
平成14年5月(2002年) 平成14年11月	氷川参道歩車分離整備工事(中区間)の実施 「第2回さいたま市公共事業評価監視委員会」の開催 ・「公共事業の再評価」により、再開発事業の「中止」を決定
平成14年12月 平成16年4月(2004年)	「大宮駅東口都市再生プラン」の公表 大宮駅東口第一種市街地再開発事業と関連都市計画の変更告示 再開発事業の廃止
平成17年3月(2005年) 平成19年2月(2007年) 平成19年3月 平成19年5月 平成19年9月 平成20年1月 平成20年12月 平成21年3月(2009年)	氷川参道交通実験(一方通行・歩車分離)の実施(南区間) 第2タクシールール社会実験の実施 氷川参道歩車分離整備工事(南区間) NACK5スタジアム大宮のオープン 銀座通り一方通行社会実験 大宮駅周辺の新たなランドデザインの策定に向け調査開始 氷川緑道西通線事業認可取得(南大通東線～大宮中央通線)
平成21年7月 平成21年12月 平成22年5月(2010年) 平成22年9月	大宮駅東口駅前広場現況整備 大門町2丁目中地区再開発準備組合設立 氷川参道歩車分離整備工事(北区間) 銀座通りアーケード撤去 「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」公表 コミュニティサイクルの社会実験

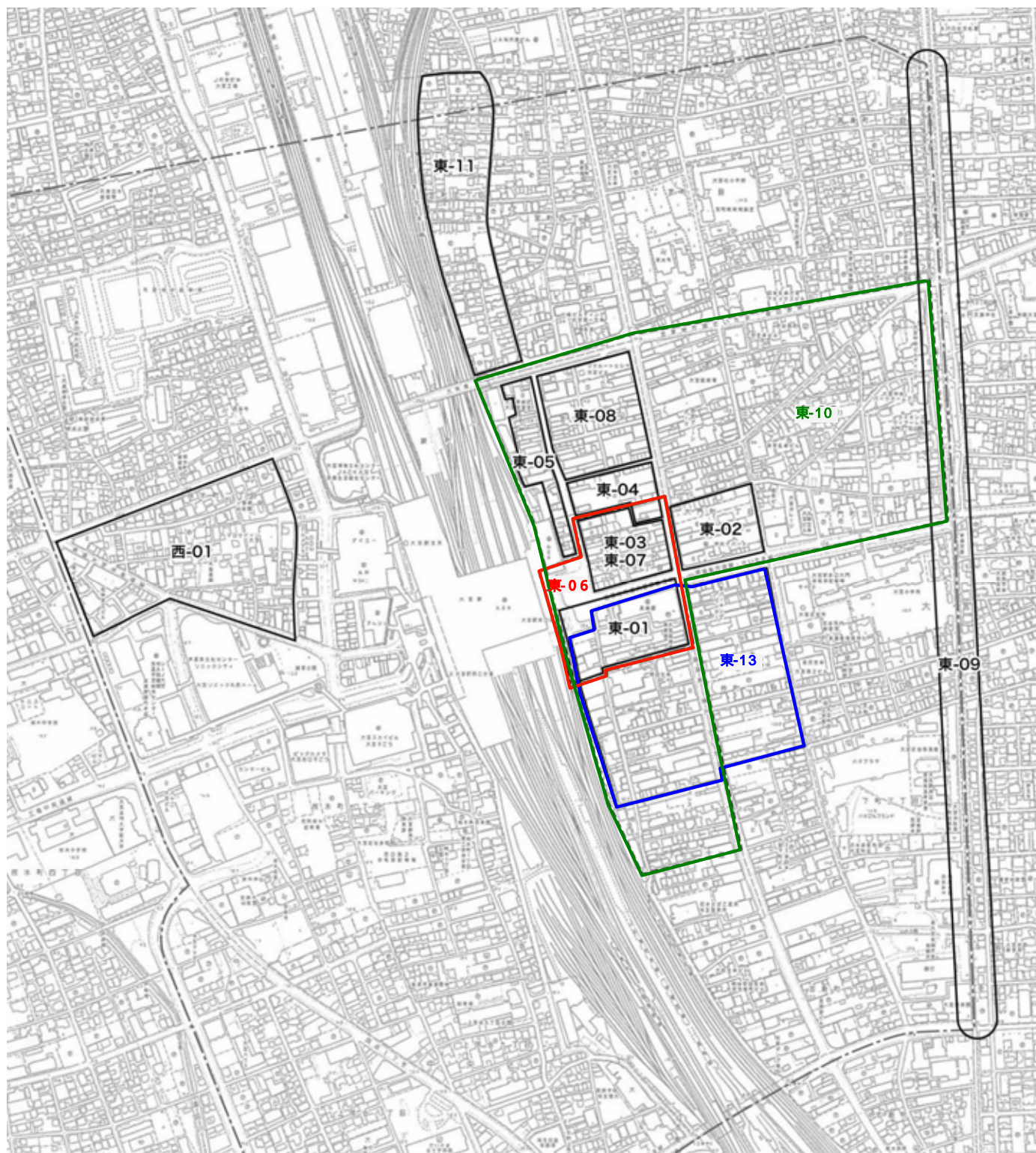
## 〔大宮駅西口 他〕

年月	項目
昭和44年1月(1969年)	大宮駅前西口土地区画整理事業(6.9ha)の事業認可 (事業期間:昭和44年1月～平成2年5月)
昭和57年5月(1982年)	大宮駅西口第二土地区画整理事業(9.5ha)の事業認可 (事業期間:昭和57年5月～平成2年5月)
昭和57年6月 昭和57年11月	東北新幹線開通(大宮～盛岡間) 上越新幹線開通(大宮～新潟間)
昭和60年9月(1985年) 昭和63年4月(1988年)	埼京線開通(大宮～池袋間) ソニックシティオープン
平成7年5月(1995年)	大宮駅西口第四土地区画整理事業(9.7ha)の事業認可 (事業期間:平成7年5月～平成26年3月)
平成12年5月(2000年) 平成12年6月	さいたま新都心街開き 大宮鐘塚A地区第一種市街地再開発事業(1.4ha)の組合設立 (事業期間:平成12年6月～平成16年9月)
平成13年5月(2001年)	三市合併によりさいたま市誕生
平成15年4月(2003年) 平成16年2月(2004年) 平成17年3月(2005年)	旧岩槻市合併とともに政令指定都市へ移行 シーノ大宮竣工 エキュート大宮オープン
平成19年9月(2007年) 平成19年10月	さいたまカーフリーデーの実施 鉄道博物館オープン
平成22年3月(2010年)	大宮盆栽美術館オープン

# 大宮駅周辺地区まちづくり活動団体の概要

## 各団体の活動エリア

・図中の番号は、右表の番号に対応



## 各団体の活動内容等

No	団体名等	主な活動等
東-01	大宮駅東口駅前南地区まちづくり協議会 (H18.7.26 設立)	・駅前広場との一体的なまちづくりを実現しようと計画している。 ・都市再生特別地区(容積率緩和)や立体都市計画制度の活用による事業の枠組みを検討している。
東-02	大門町2丁目中地区市街地再開発準備組合 (H21.3.25 設立)	・大宮駅東口の発展、活性化を図り、魅力的なまちづくりを行うため、適正な市街地再開発の事業計画の立案と、事業実現に向けた権利者の合意形成を図ることを目的としている。
東-03	大宮東口駅前街づくり会 (H16.12.1 設立)	・大宮駅東口において、よりよいまちづくり及び地区の活性化を実現するため、大宮駅東口駅前地区の再生を目指す。共同化の検討では、都市再生特別地区(容積率緩和)の活用も視野に置いている。
東-04	大宮駅東口北地区まちづくり会 (ENZA) (H19.7.25 設立)	・地区の発展と共に大宮駅東口の商業の活性化を図り、国際環境都市に相応しい魅力的なまちづくりを行うことを目的としている。都市再生特別地区(容積率緩和)の活用も視野に置き研究している
東-05	大宮駅東口西地区まちづくり推進協議会 (H17.12.1 設立)	・東口の適切な駅前広場の機能確保と共に新たに駅北側に出入口を設け、まちづくりを推進する。鉄道事業者との懇談やユビキタス等も研究している。
東-06	大宮東口はっするねっと (H15.10.1 設立)	・市民の輸によって大宮東口地域を発展させる為に、魅力あるまちづくりを提案し、発信していくことを目的に各種事業を行う。現在、放置自転車対策や路地空間を生かすまちづくりを検討している。
東-07	大宮駅東口を考える会 (H16.8.11 設立)	・旧再開発区域の中で、身の丈にあった路地空間を生かした低層の商業施設を研究している。
東-08	大宮駅東口北部地区商店街サミット (H15.7.1 設立)	・市民が誇れる商業ゾーンの再構築、地域の活性化の実現を目指し、IT関連、防犯や安全対策、街並み美化等の事業を行う。また、各通りの将来ビジョンについて学生と共同研究している。
東-09	氷川の杜うるおいのあるまちづくり推進協議会 (H15.7.1 設立)	・参道を貴重な緑の軸、また新都心と大宮駅周辺を結ぶ貴重な都市軸として将来に引継ぐため、参道中心にうるおいのあるまちづくりを推進する。シンボルとなる整備推進を目指し、樹木保全等を検討している。
東-10	大宮東口商店街連絡協議会	・大宮東口商店街連絡協議会活動の一部として、商店街の各共同事業を通じて地域商業の振興発展と連帯を図ることを目的にまちの将来ビジョンを検討する。「大宮eスタイル」を発行(2008.3)した。
東-11	宮町4,5丁目自治会まちづくり部会 (H19.4.21 設立)	・宮町4,5丁目地区のまちづくり研究会から自治会へ提案された『まちづくり方針(H18.11)』の具現化を図る活動をしている。地区内に重点密集市街地(2ha)もあり、安全な市街地形成を進めている。
東-12	大宮駅東口駅前地区合同協議会 (H19.11 設立)	・駅前のまちづくり3団体(No 東-01,東-03,東-04)が合同協議会を設立し、東口駅前周辺地区の都市再生を実現させる再生構想を研究し、地区全体の利益となる街づくりを目指している。
東-13	大宮南銀座再生委員会	・誰もが安全で安心して楽しめる健全で魅力あふれる大宮南銀座通り繁華街の再生を目指し、防災、防火対策、風俗営業の適正化等に取り組む。
西-01	大宮駅西口タウン会議 (H19.7.18 設立)	・大宮駅西口地区において政令指定都市「さいたま市」の玄関口に相応しいまちづくりを進めるため、今後のまちづくりの方向性やその具現化を図るための方策等について調査研究等を行っている。
東-14	一般社団法人 大宮駅東口協議会 (H21.4 設立)	・駅を中心とした東口エリアの各まちづくり団体を包含した形で、東口のまちづくりを推進する「まちづくりの応援団」としての組織を目指している。